



大銀杏

基本理念 思いやりのある医療を実践します。

あなたの権利を尊重し
あなたを中心とした
あなたに適した医療を提供します

1. プライバシーの尊重を実践します。
2. 親切・丁寧なケアを実践します。
3. わかりやすい説明と納得による診断治療を実践します。
4. 地域医療機関との連携強化を図ります。
5. 自ら研鑽に努め、良質な医療の提供に役立てます。



南和歌山医療センターの基本理念である
『思いやりのある医療を実践します』に基づき、

1. 明るく (A)
2. 挨拶があり (A)
3. 愛のある (A)
4. アカウンタビリティ (納得説明義務) (A)

の4つの頭文字のAを基本デザインとしています。

これは丸みをおびた形でやさしさを表現し、4つの理念が集まることで、空（明るい未来）に向かって羽ばたく鳥を表しています。4つのカラーは黄色が明るさ、赤が愛、青と緑は南和歌山の自然の象徴である綺麗な海と、山を表現し、南和歌山医療センターの環境の良さもアピールしています。

受診者の皆様の義務

- 南和歌山医療センターは受診者の皆様と病院の双方がお互いに尊敬し、協力し合うことが安全かつ良質な医療の提供につながるものと考えています。
- 受診者の皆様には以下の事項に合意し、守っていただく必要があります。
1. 安全かつ最善の診療のためにご自身の身体や必要事項に関する情報を、私たち職員に正確に伝えていただくこと
 2. 検査・治療は説明を受け、納得・合意の上で受けていただくこと
 3. 当院は近隣の医療機関と連携して専門性の高い医療を提供する急性期病院である。救命救急、がんに対する医療と緩和ケアを提供する病院の役割をご理解の上、診療体制維持に協力いただくこと
 4. 病院内では静粛を保ち、院内のルールに従っていただき、他の来院者や入院中の方に迷惑をかけることのないよう配慮していただくこと
 5. 病院内ではお互いに礼儀正しく思いやりのある態度で接していただくこと
 6. 医療費の支払い請求を受けたときは遅滞なくお支払いいただくこと

受診者の皆様の権利

- 患者としてあなたには
1. 良質で公平な医療を受けられる権利があります。
 2. 人格や価値観を尊重される権利があります。
 3. 個人情報を守られる権利があります。
 4. 診療に関して、十分な説明と情報を受ける権利があります。
 5. 治療法を選択できる権利があります。
 6. 治療法について、第三者の意見を聞くことが出来る権利があります。
 7. 貴方の診療記録の開示を求める権利があります。

新任医師紹介

どうぞよろしくお願い致します。



救命救急科医長 田中 真生 (たなか まさおう)

皆さま、初めまして、和歌山県立医科大学 救急集中治療部から参りました救急医の田中真生と申します。生まれは大阪ですが、和歌山県ドクターヘリに憧れ、篠崎前センター長、木田前ICU医長に誘っていただいた縁から、2010年に救命救急医を志し、同教室に入局し15年が経ちました。数年基礎研究での国内留学で外に出ていましたが、その他は一貫して同救命センターに尽力して参りました。2015年までは主にICU診療に携わって参りましたが、2018年からはHCUでの診療に邁進し、出向の内科の先生とともに総合診療を実践して参りました。7月1日より当救命センターのスタッフとして総合診療、地域医療を実践すべく頑張りたいと思います。救命センターは多職種、多部門のサポートで成り立っている部門でもあり、決して当科のスタッフだけの力では解決できない問題が多々あります。あくまで謙虚に、またお互いへの感謝の気持ちを忘れずに職務を全うしたいと思います。川崎センター長の御指導の元、より一層の南和歌山の救急医療の充実と発展に尽力していきたいと存じます。

専門：救急医療 集中治療 災害医療 内視鏡

趣味：料理 クラシック映画 ロック音楽鑑賞 カラオケ



麻酔科医師 澤田 拓 (さわだ たく)

このたび、南和歌山医療センターに麻酔科医として赴任いたしました澤田拓と申します。

これまでは大学病院をはじめとしたさまざまな医療機関で経験を積んでまいりました。今後はその知識と経験を生かし、手術を受けられる方が安心して治療に臨めるよう、安全かつ丁寧な麻酔管理に努めてまいります。

また、周術期医療を支える一員として、他科との連携を大切にしながら、質の高い医療の提供に尽力いたします。地域の皆さまに信頼される存在となれるよう努力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



消化器医師 坂田 英瞭 (さかた ひであき)

2025年10月より南和歌山医療センター消化器科に赴任して参りました坂田英瞭と申します。2024年4月から9月の間当院で勤務し、その後和歌山県立医科大学附属病院で勤務していましたが、再び当院で勤務することとなりました。消化器疾患は、胆石・胃潰瘍・腸炎などの良性疾患から、胃癌・大腸癌などの悪性疾患まで幅広く存在しています。当院では、消化器内科医としての最新の知識や技術を通して、紀南地域の消化器疾患の診断・治療に当たること、患者様に安心して診療を受けていただけるよう精一杯努力して参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



消化器医師 岡本 智 彰 (おかもと ともあき)

2025年10月採用の南和歌山医療センター消化器科 岡本と申します。これまで和歌山県立医科大学附属病院にて、消化器内科医として勤務しておりました。まだまだ若手で未熟な点多々ありますが、紀南地域の医療に少しでも貢献できるように頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



循環器科医師 櫻井 智 弘 (さくらい ともひろ)

2025年10月より南和歌山医療センター循環器科へ赴任しました櫻井智弘と申します。今年の4月から9月までは紀南病院循環器科で勤務させていただきました。これらの経験を活かし、引き続き紀南地域の循環器診療に貢献していきたいと考えております。どうぞよろしくお願い致します。



脳神経外科医師 友 渕 匡 紀 (ともぶち まさき)

2025年10月から南和歌山医療センター脳神経外科に赴任しました友渕匡紀と申します。これまでは新宮市立医療センターや和歌山県立医科大学にて勤務をしてきました。新宮市立医療センターでは脳神経外科疾患を幅広く勉強し日本脳神経外科学会専門医を取得、和歌山県立医科大学では主に脳血管内治療を勉強し日本脳神経血管内治療学会専門医も取得しました。南和歌山医療センターは医療圏も広く症例数も多いため、今まで習得したことだけではなく、今後もさらに研鑽をつみ紀南地域の脳神経外科治療に貢献していきたいと考えています。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

今年もけんこうフェスタを開催します！

令和7年12月14日（日）、Big・Uにてけんこうフェスタを開催します。
コロナ禍で中止していましたが、令和5年度の再開後3回目の開催となります。
各部署でブース内容を検討し、地域の皆様の健康を考えるきっかけとなるよう、スタッフ一同準備を進めております。

また、けんこうフェスタのプログラムのなかで第34回地域医療連携カンファレンスとして当院講師による講演会を開催いたします。

第一部 (13:30~14:10)

放射線科 濱 瑞貴医師による
「放射線治療最前線 ～根治治療から緩和治療まで～」

第二部 (14:20~15:00)

脳神経外科 西林 宏起医師による
「認知症とともに歩む地域～知る・気づく・支えあう～」

を予定しております。皆様奮ってご参加ください！！

思春期外来（小児アレルギー科）のご紹介



小児アレルギー科

担当医師 土生川千珠（はぶかわちず）

子どものこころ専門医・子どもの心相談医

村上佳津美（むらかみかつみ）

子どものこころ専門医機構理事長（院外研究員）

みなさま こんにちは。当科の「思春期外来」をご紹介します。
思春期外来では、「朝起きにくい、なんとなく元気がない、勉強に集中できない、忘れ物が多い、朝から登校しにくい」など、学校生活に不安があるお子さんのご相談をお受けしています。思春期外来は、月から木曜日午後と金曜日午前に、診察を行っています。

今、不登校のお子さんは全国で35万人、毎年5万人ずつ増加し、11年間連続で過去最高数を更新しています。（田辺市の人口は約6.7万人ですね。）

私たちは、2018年から文部科学省のサポートをいただき全国で「体とこころの学校健診」事業を実施しています。私たちの仲間は、子どものこころ専門医機構理事長 村上佳津美先生（当院院外研究員）をはじめ、全国の専門医が集まり、今は元気に登校できているお子様に予防的支援として、診察をさせていただいています。もちろん、登校がしにくくなっているお子様の診察もさせていただいています。田辺市の小中学生のお子さんは、教育委員会・学校の先生方と協力し、毎年「体とこころの学校健診」を実施しています。

本健診後に、当科へ受診していただいたお子様には、まずは体の病気がないかどうか診察をさせていただき、必要な時は検査をさせていただきます。受診をしていただいたお子様の中には、起立性調節障害と呼ばれる思春期の成長に伴う自律神経系の病気や頭痛・腹痛が長期間続く片頭痛・過敏性腸症候群など心が影響する体の病気が多数見つかっています。また、学校生活で不安になりやすい神経発達症のグレーゾーン（小さい頃には診断がつかないので、サポートがないために学校生活に困りごとを持ちやすい。）など、今まで、病院を受診したことがなく、今回の健診で見つかり、サポートをさせていただき、元気になっていただいています。心身の健康は、予防するための健診が大切です。

ゆっくりとお話しをお聞きするために、すべて予約診察にさせていただいております。お子様の健やかな成長のために、丁寧にサポートさせていただきます。かかりつけの患者様に、心身の不調で学校に登校しにくくなっているお子様がいらっしゃれば、お気軽に当院宛紹介してください。

平日 8時30分～17時に、0739-26-7063（地域医療連携室直通）に「思春期外来の予約をとりたい」とお電話ください。

編集後記

令和7年も残すところ2か月を切り、残暑厳しい期間が長く続いたかと思えば、朝晩の空気に秋の気配を感じるようになりました。

さて、2026年度の診療報酬改定に向けた議論が本格化しています。今回の改定では、物価高騰への対応や医療DXの推進、地域医療構想との整合性など、開業医の皆さまにとっても見逃せないポイントが多く含まれています。

医療情勢の変化に対応できるよう、当院も職員一丸となって努力して参りますので、今後ともご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

庶務係長 蓬 菜 真 岐